

(3) キりんご ク 甲府 (4) ケ 牧ノ原 コ 茶
解説 (1) 中京工業地帯の出荷額は日本で最も高く、中でも自動車をはじめとする機械工業の割合が特に大きい。

- ④ (1) 四日市 (2) 輪島 (3) 飛騨山脈 (4) 金沢 (5) 東海工業地域
解説 (1) 四日市ぜんそくは四大公害病の一つ。
(2) 特産品の漆器は「輪島塗り」とよばれる。

9 関東・東北地方

- ① (1) ア 霞ヶ浦, ④ イ 関東(山地), ① ウ 利根(川), ②
(2) ア 東京 イ 京浜 ウ 出版・印刷 エ 京葉 オ 製鉄 カ 臨海副都心 (3) 近郊農業
解説 (3) 野菜や花を新鮮なまま大消費地に送れるという利点がある。
② (1) ○ (2) × (3) × (4) ○
解説 (2) 成田空港は国際線を引き継いだ。
③ (1) ア C イ A ウ F エ E オ D カ J キ G ク H ケ B コ I (2) ① 庄内平野 ② 北上川 ③ 三陸海岸 ④ 奥羽山脈 (3) イ
解説 (1) ア 八郎潟。イ 八戸市。ウ 只見川。エ 庄内平野。オ 秋田平野。カ 下北半島。キ 山形盆地。ク 北上川。ケ 津軽平野。コ 三陸海岸。

10 北海道地方・日本の人々のくらし

- ① (1) ① ㊦ ② ㊥ ③ ㊩ ④ ㊲ ⑤ ㊳ (2) a 函館 b 津軽 c 札幌 d 開拓使 e 屯田兵 f クラーク g 根釧 h 酪農
解説 (1) ①オホーツク海である。②上川盆地である。
(2) ア 青函トンネルは、完成までに20年以上を要した。
② ① 過密 ② 過疎 ③ 地震 ④ 火山
解説 (1) ②過疎地域では病院や学校など生活に必要な施設が閉鎖されることもある。
(2) 日本は環太平洋造山帯に属している。
③ ア ② イ ④ ウ ① エ ③
解説 ア 原油は、ごくわずかだけ自給しているにすぎない。
④ A オ B ア C エ D イ E ウ
解説 フランスは原子力、ブラジルは水力の割合が大きいのが特徴。

11 世界の中の日本

- ① ア 中国 イ インド ウ アメリカ合衆国 エ カナダ オ フランス
解説 中国、インドは人口が多いため、生産した小麦の多くが国内で消費される。アメリカ、カナダ、フランスは農産物が重要な輸出品になっている。
② (1) ア, EU (2) イ, ASEAN (3) オ, NAFTA (4) エ, APEC (5) ウ, OPEC
③ ア 航空機 イ 新東京国際空港 ウ アメリカ合衆国 エ ○ オ ○ カドル キ ロンドン ク ニューヨーク ケ ○ コ 韓国
解説 ア・イ IC製品は小型・軽量のわりには値段が高いため、主に航空機で輸出される。
④ (1), (3)
解説 (3) アジア諸国の軽工業の発展による。製品輸入の増加もある。

12 文明のおこりと古代日本

- ① (1) ウ (2) B (3) イ, ウ (4) クロマニヨン人
解説 (1) 「南の猿人」という意味の命名。
(3) 400万年前にいたのは、猿人である。
② (1) a エ b イ c オ d ア (2) A エジプト文明, エ B メソポタミア文明, カ C インダス文明, ア D 黄河(中国)文明, オ
解説 (2) ② アルファベットは、フェニキア人の文字。中国では長江流域でも古代の遺跡が発見された。
③ (1) ア 打製 イ 磨製 ウ 縄文 エ 稲作 オ 弥生 (2) カ 金印 キ 邪馬台国 (3) ク 大和朝廷 ケ 前方後円墳 コ 高句麗 サ 加羅(任那)
解説 (1) オ このころには、薄くてかたい弥生土器が使われていた。
(3) 大陸から渡来人がやってきて、様々な技術をつたえた。

13 古代国家の移り変わり

- ① (1) 聖徳太子 (2) 大宝律令 (3) 墾田永年私財法 (4) 平安京 (5) 太政大臣
解説 (2) 7世紀初めに成立した唐の制度にならってつくられた。
② (1) 冠位十二階 (2) 憲法十七条(十七条の憲法) (3) 中臣鎌足(藤原鎌足) (4) 壬申の乱 (5) 征夷大將軍 (6) 国風文化 (7) 摂関政治 (8) 荘園 (9) 紫式部
解説 (3) 鎌足の子孫が藤原氏。
(6) 奈良時代から平安時代初めにかけてさかんであった漢詩文も、このころから衰えた。
③ (1) 公地公民 (2) 租, 雑徭 (3) 国司 (4) 天平 (5) 長安 (6) 天台, 真言 (7) 浄土 (8) 万葉集 (9) かな
解説 (1) それまでは、土地・人民は部族の長が支配していた。
(2) 租は口分田の収穫の約3%を納める税。
(4) 天平文化は、唐の影響を受けた貴族中心の仏教文化である。
(5) 長安にならって平城京がつけられた。

14 封建社会の成立

- ① オ→ウ→ア→エ→イ
解説 源頼朝は、義経一行をとらえるためという口実で、全国に守護・地頭をおいた。承久の乱は、幕府と朝廷の争い。このあと執権制が固まった。文永・弘安の役は、執権北条時宗のときの元の来襲。この結果、幕府の力が弱まり、借金を帳消しにする徳政令が出されたことをつかんでおくとよい。
② (1) 執権 (2) 侍所 (3) 問注所 (4) 六波羅探題
解説 (1) 源氏滅亡後は、京都から名ばかりの將軍をむかえ、北条氏が執権として政治の実権をにぎることとなった。
(4) 承久の乱の後につくられた。
③ (1) 御成敗式目 (2) 法然 (3) 平家物語 (4) フビライ=ハン (5) 能楽 (6) 書院造
解説 (1) 貞永式目ともいい、これ以後江戸時代まで武家社会の法律のもととなった。
(2) 浄土真宗を開いた親鸞は法然の弟子。
(5) 足利義満の保護のもと、猿楽、田楽などの芸能を能・狂言に高めた。
④ (1) 建武の新政 (2) 足利義満 (3) 勘合(日明)貿易 (4) 一向一揆
解説 (3) 日本と明との貿易は、倭寇とよばれる海賊と区別するため、勘合符とよばれる札を使用した。

- (4) 一向宗(浄土真宗)の信者がおこしたもので、守護を追放して自治を行った。
⑤ (1) ○ (2) 後鳥羽上皇 (3) ○ (4) 建武の新政 (5) 馬借(車借) (6) 惣 (7) ○
解説 (4) 建武の新政は後醍醐天皇が鎌倉幕府にかわって始めた政治。貴族を優遇したので武士の不満をかった。

15 ヨーロッパの発展と天下統一

- ① (1) ムハンマド(マホメット) (2) 十字軍 (3) コロンブス (4) ルター (5) マゼラン
解説 (2) 聖地とは、エルサレムのこと。現在も民族紛争が絶えない。
② エ, キ
解説 エ 封建制度は、十字軍以後、教皇や諸侯が権威を失い、衰えはじめた。
キ スペインやポルトガルではカトリックの勢力が強く、イエズス会などを結成して対抗した。
③ (1) (例)イスラム商人を通さずに、アジアの物産を手に入れるため。 (2) 鉄砲 (3) 南蛮貿易 (4) 楽市・楽座(制度) (5) 関白(太政大臣) (6) 太閤検地 (7) 千利休 (8) 李舜臣 (9) 桃山文化
解説 (1) ヨーロッパでは香辛料などの需要が高まっていたが、アジアへの陸路はイスラムの帝国に支配されていた。
④ (1) ルネサンス (2) イエズス会(ヤソ会) (3) フランシスコ=ザビエル (4) 長篠の戦い (5) 一向宗(浄土真宗) (6) 刀狩(令)
解説 (1) ルネサンスは、イタリアでおこり、やがて全ヨーロッパに広がっていった。

16 江戸幕府の成立と鎖国

- ① (1) 関ヶ原 (2) 琉球 (3) 禁教令(キリスト教禁止令) (4) 武家諸法度(禁中並公家諸法度) (5) ポルトガル
解説 (2) 薩摩藩は、琉球が支配されたことを隠させ、中国との貿易を続けさせた。また、將軍や琉球王の代がわりごとに江戸へ使節を派遣させた。
② (1) 朱印船貿易 (2) 朝鮮通信使(通信使) (3) 島原・天草一揆(島原の乱) (4) 参勤交代 (5) 鎖国 (6) 北海道
解説 (1) 秀吉の時代から行われていた。
(4) 大名の力を削り、反乱を防止した。
③ (1) 若年寄 (2) 京都所司代 (3) 大目付 (4) 勘定奉行
解説 これらの役職につけるのは、譜代大名や旗本に限られていた。
④ (1) 組頭 (2) 千歯こき (3) 株仲間 (4) 打ちこわし (5) マニファクトゥア(工場制手工業) (6) えた, ひにん
解説 (2) ほかに、鉄製の備中ぐわや、肥料の進歩(干鰯や油かす)も生産向上に貢献。
(5) 問屋が資金を出して自宅で作業を行うものを問屋制家内工業といい、一か所に集まって作業を行うものを工場制手工業という。これは、織物業や酒造業で始まった。
(6) 皮革業、医薬業など、生活に欠かせない仕事をしているものが多かった。

17 近代社会の成立

- ① (1) 名誉 (2) 独立 (3) フランス (4) 太平天国 (5) 南北
解説 (2) フランスの啓蒙思想の影響を受けて独立戦争がおこった。
(3) アメリカ独立戦争に刺激を受けた。
② (1) d (2) g (3) c (4) b
③ (1) イギリス (2) 綿(木綿/織物/繊維/軽) (3) 蒸気機関 (4) 資本主義